「２　学校からのかえりみちで大地震がおこったら」

学習のねらい：　１．路上で、どのような危険が起こるかを知る。
２．状況ごとの適切な危険回避の方法を知る。
３．避難時に注意すべきことを知る。

（指導上のポイント）
◆児童が危険と考えた理由についても発表させる。
◆絵に描かれている危険の他に、２次災害として、津波、火災・爆発、土砂災害（地すべり、土石流、がけ崩れ）、液状化などが考えられるが、地域の実情に応じて追加する。
◆各自の通学路で、どのような危険が発生するかを考えさせる。
なお、時間があれば、防災タウンウオッチング・マップづくりを行う。
◆通学路で身を守る方法について指導する。
　例）ブロック塀から離れる。
　　自動販売機から離れる。
◆津波のおそれのある場合や津波警報が発表され浸水被害の危険がある場合は高台へ、土砂災害等の危険がある場合は危険箇所から離れた場所へ避難することを指導する。

2 学校からの かえりみちで 大地震が おこったら

（1）かえりみちで きけんなこと

学校の かえりみちで 地震が おこったら、どんな きけんな ことが おこるでしょうか？
下の えと しゃしんを みて かんがえて みましょう。

家屋やビルの窓ガラスの落下、壁の剥落、屋根瓦の落下、看板の落下、ブロック塀の破損・転倒、自動販売機の転倒、切れた電線による感電、石垣の崩落など

【地震で こわれたもの】

たおれた ブロックべい　つぶれた いえ　くずれた 石がき

学校の そとの ほかの ばしょでは
どんな きけんな ことが おこるでしょうか？

「おちてこない・たおれてこない・いどうしてこない」ばしょに。

5

《重要》
○地域や場所により考えられる危険はさまざまだが、以下の原則を守るよう指導する。
①危険が考えられる場所から離れる。
②駐車場や空き地など広い場所へ逃げ、カバンなどで頭を守る。
③揺れそのものだけでなく、続いて起こり得る火災、停電により信号が停止し、混乱する車等にも注意する。
④津波の恐れがある地域では、揺れがおさまったらすぐに高台などへ逃げる。
⑤危険な場所については、大人が大丈夫というまで近づいてはいけない。

(2) かえりみちで 大地震が おこったら

きけんな ばしょを とおっているときに 地震が おこったら、どうしたら よいでしょうか？
下の えを みて かんがえたことを かいて みましょう。

こうさてん

・信号が停止し、交通事故の恐れがあるので、交差点には近づかない。

がけの そば

・土砂災害の恐れがあるので、崖から離れる。

川や はしの ちかく

・津波は川をさかのぼるので、川から離れる。古い橋は崩落の恐れがあるので、橋から避難する。

うみの ちかく

・津波の恐れがあるので、高い所へ逃げる。

ゆれが おさまって、ひなんするときは…。

- 放送が あったら、しずかに きこう。
- その ときに いる ばしょで おこる きけんな ことを かんがえて ひなん しよう。
- 津波が きそうなときは、いそいで 高いところへ ひなんしよう。
- きけんな ところへは ちかづかない。

6

関連学習：ワークシート②
「ひなんマップをつくろう」

（次年度以降の展開例）

- 通学路（または学校や自宅の周辺）の地図を用意し、身近な屋外で、どのような危険が発生するかを考えさせる。
- 登下校時の避難行動の訓練の際に活用する。

などが考えられる。

（指導上のポイント）

◆地震発生時の初期対応として、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所を見つけ出して、身を寄せることを指導する。

◆左記以外の各自の帰り道での危険回避方法ついても考えさせる。

（指導上のポイント）

◆津波浸水が予測される地域では、津波浸水予測範囲（参照：三重県防災対策部ＨＰ http://www.bosaimie.jp/resource/1495426761000/X_MIE_ne000）で、津波の浸水地域を示し、「ここまで津波が来るかもしれない」ことを説明する。

予測は、あくまでも目安なので、「ここから先は大丈夫」と考えず、地震発生時には、川や海に近づかないように指導する。

◆「津波が来そうなら、急いで高い所へ避難しよう」とあるが、各市町に津波避難場所を確認するなど、地域の実情に合わせて指導する。

◆原則として、登下校中に地震が起こった場合は、自宅か学校の安全で近い方へ向かうことを指導する。

ただし、自宅や学校が沿岸部にある場合は、海岸に向かって逃げると、津波の被害を受けることがあるので高台へ逃げるよう指導する。

◆身の安全を確認できた場合は、できるだけ早く学校へ連絡するか、学校からの安全確認の連絡を待つよう指導する。

（確認）

帰り道での危険に対して、適切な回避行動を取れば、けがを防ぎ、避難できることを理解できたか。